

今日のトピック 豪州株式市場の見通し 鉄鉱石価格の上昇に期待

ポイント1 値動きに乏しい展開が続く 金融セクターが頭打ち

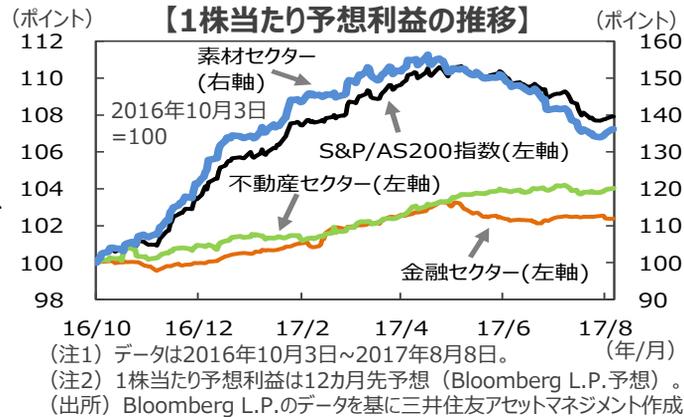
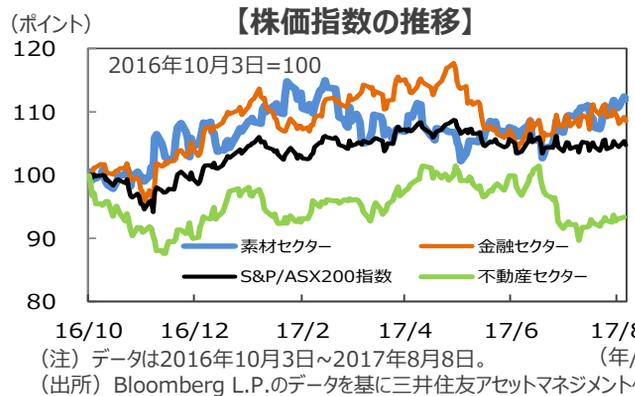
- 豪州株式市場は、欧米の長期金利の上昇や原油価格などの商品価格の変動を背景に上げ下げを繰り返す展開が続いています。S&P/AS200指数で見ると、6月は前月比▲0.05%、7月同▲0.02%と値動きの乏しい展開でした。
- セクター別に見ると、約38%のウェイトを占める金融セクターが頭打ちとなっています。また、外国人を対象とした購入規制を背景に6月に調整した不動産セクターは7月以降下げ止まりました。素材セクターは緩やかな上昇基調となっています。

ポイント2 業績モメンタムは再び上昇 素材セクターがけん引

- 豪州企業の純利益は5月頃に頭打ちとなりましたが、7月下旬ごろに底打ちの兆しが見られます。豪州企業の純利益の動きは素材セクターの動きとほぼ連動しており、素材セクターの業績モメンタムが再び上向きになりつつあります。

今後の展開 鉄鉱石価格の上昇に期待 中国の鉄鋼需要拡大がカギ

- 素材セクターの業績は鉄鉱石等の価格や需要によって左右されます。需要は主に中国のインフラ投資などです。ちなみに、中国の圧延鋼の価格は水準、伸び率とも8月に入ってから上向きで推移しており、中国の鉄鋼市況は依然として堅調と判断されます。中国の需要の拡大を背景に素材セクターの業績の改善傾向が強まると考えられます。豪州株式市場は業績モメンタムが上向き中で、業績の伸びに沿った株価上昇が期待できそうです。



ここもチェック! 2017年8月 1日 豪州の金融政策は11会合連続の据え置き (2017年8月)
2017年7月21日 好調な豪州経済 資源価格の上昇もあり、豪ドルは堅調な展開

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。